

**2013年9月21日 13-17時**

**第 33 回 SED 実践セミナーセッショントレーニングコース**

**@大阪医科大学 MSSC 報告書**

**①開催形態**

**開催施設責任者：林 道廣（大阪医科大学附属病院医療技能シミュレーション室）**

**開催協力部門：医療安全管理室、医療プロフェッショナル支援室**

**開催講座責任者：南敏明（大阪医科大学麻酔科学教室）**

**②インストラクター**

**コースコーディネーター**

**藤原俊介 大阪医科大学麻酔科学教室 医療プロフェッショナル支援室**

**インストラクター**

**駒澤伸泰 大阪医科大学麻酔科学教室 MSSC**

**アシスタント**

**大地史広 大阪医科大学病院集中治療室**

**③参加者 16 名**

**学内 10 名**

**初期臨床研修医4名（1年次4名）**

**手術室看護師6名**

**麻酔科医 1 名**

**学外参加 6 名**

**手術室看護師 2 名**

**呼吸器内科医 1 名**

**緩和ケア科 1 名**

**消化器内科医 1 名**

④コース内容と学習目標

	学習目標
講義	米国麻酔科学会「非麻酔科医のための鎮静鎮痛ガイドライン」の解説を重視  受講前にテキストを送付し、事前学習の推奨
カードを用いた  シミュレーション	鎮静薬と鎮痛薬の分類、相互作用の把握
マネキンを用いた  緊急時気道管理ハンズオン	呼吸状態の評価を意識づけ(呼吸パターン、回数、SpO <sub>2</sub> 等)、酸素投与方法、基本的気道管理(バッグバルブマスク、ラリンジアルマスクを始めとした声門上器具)の習得
シナリオディスカッション	術前リスク把握、準備、必要なモニタリング、投与時の評価等、緊急時対応を質問し、知識の再確認や整理
シミュレーション環境を用いた  シナリオトレーニング	臨床での実践対応に関してシミュレーターを用いて習得

## ⑤開催風景

### 気道管理ハンズオン



### カードシミュレーション



## シナリオトレーニング



## 全体集合写真



### ⑤今後の取り組み

次回の公募を合わせた MSSC での開催は 10 月 26 日を予定している。10 月 26 日は第 15 回セデーション指導者養成コースを行う。これにより学内外にコアとなるインストラクターを育て地域に貢献する

インストラクターは藤原プロフェッショナル副室長、駒澤 MSSC 副室長に加え学外からも 1 名応援を得たいと考えている。